第1回多可町立統合中学校開校準備委員会 会議録

■日 時 令和4年10月5日(水)午後7時30分~午後9時20分

■会 場 ベルディーホール会議室

■出席者 26名/29名(敬称略)

•会 長 赤松 康弘

·副会長 小林 史尚 前田洋二

• 委 員 藤原 惠美 布一 和也 橋尾 佐織 藤井 直樹 藤本 市郎 伊藤 聡 藤村 正広 嶋田 章夫 丸子奈々子(欠)橋本 好仙 藤本美由紀 後藤 泰樹 小林 恵子 上山 真尚 板倉 隆善 曽谷 香里(欠)三村 麻衣 田中 敦子 内橋紗弥子 足立 徳昭(欠)大久保修也 橋本 衛 荻野 学 竹中 裕貴

長澤 高意 前田 洋二 神崎 進吾

【事務局】

・教育長 越川 昌信 ·教育担当理事兼教育総務課長 藤本 志織 • 学校教育課長 吉田 勇二 • 学校教育課副課長 吉川 成悟 • 学校教育課指導主事 山田 明紀 • 教育総務課副課長 聡 山本 ・教育総務課学校園アドバイザー高見 英明 • 教育総務課主杳 有田 好孝

■会議の経過

1. 開会

2. 教育長あいさつ

• 教育総務課主査

→少子化は多可町でも例外ではない。地域の学校教育のあり方を考える会から3中学校は統合、小学校は現状維持とする答申をいただいた。その答申を尊重し、9月22日に第2次多可町学校規模適正化基本計画が教育委員会で可決され、3中学校を統合し令和8年4月開校を目指すこととなった。教育委員からは、八千代小学校の統合の経験と教訓を生かして進めてほしいとの意見をいただいた。「ピンチはチャンス」、今は子どもたちの学習環境を整えていく千載一遇のチャンスであると考えている。めざすべき多可町の教育を実現するため、みなさまの協力を得ながら取り組んでいきたい。

畑中 美穂

3. 多可町立統合中学校開校準備委員会設置要綱等の説明

→事務局より説明

4. 委嘱状交付

→代表交付 多可町区長会中区代表区長 藤井直樹様

5. 自己紹介

→委員、事務局自己紹介

6. 委員長、副委員長の選出

→委員長 赤松康弘 様 (多可町区長会八千代区代表) 副委員長 小林史尚 様 (松井小学校 P T A 代表) 副委員長 前田洋二 様 (加美中学校長)

〇委員長、副委員長あいさつ

• 赤松委員長

八千代区ではすでに3小学校の統合を経験している。地域の学校が無くなること、規模が大きくなることから子どもたちのメンタルに与える影響など、不安を抱えている住民がたくさんいる。大事なことを話し合う会議、真剣に取り組んでいく。ただし、子どもたちの未来を考える会なので、いつも明るく楽しく笑顔で話し合いができる会になればと思う。みなさんも積極的に意見を出していただいて楽しい会にできればと考えている。一生懸命務めていきたい。

• 小林副委員長

子どもが統合中学校の3年生と1年生になる。それぞれの立場や経験でいろいろな意見を いただきたいと思う。何より子どもたちが安心して、保護者を含めて希望をもって統合を迎 えたいと思う。

· 前田副委員長

委員長が楽しくと言っていただいたのでホッとしている。多可町に勤めて多可町の温かさを感じている。温かい多可町のみなさんの力で支えていただきながら、少しでも良い学校、未来につながる学校、子どもたちが自信を持って通える学校をつくっていきたい。

〇副委員長の順位(設置要綱第5条第3項)

順位1位小林副委員長、順位2位前田副委員長の順

■議事 議長(委員長)による進行

- 〇会議の成立(設置要綱第6条第2項)
- →出席者 26 名 過半数を超えているので会議は成立する。

7. 概要説明

- ・第2次多可町学校規模適正化基本計画「5. めざすべき多可町の教育」について
- →事務局より説明

8. 協議事項

(1) 専門部会の内容及び構成について

- →総務部会、通学部会、PTA部会、教育・事務部会の4部会を提案
- →提案どおり承認

(2) 所属部会について

- ・所属部会の決定(総務部会、通学部会)
- →区ごとに分かれて、所属部会を決定

第1回専門部会(総務部会、通学部会)

- ・部会長、副部会長の選任
- ・協議項目、スケジュール等

9. 報告事項

(1)総務部会

→校名と制服について話し合った。校名ついては、「愛称」として募集するか、「校名」として募集するかは定かではないが、一般公募により募集することとする。募集要項等は第2回総務部会で決定し、開校準備委員会に提案し、承認されれば募集を開始する。

制服については、統合を機に新しくしたい、LGBTQへの配慮が急務であることから、 統合中学校の制服を新しくする方向で話し合っている。今回は決定していないが制服は新し くする方向で話し合いは進める。

(2)通学部会

→事務局から通学範囲の基準について概要説明を受け確認した。基準の距離は検討課題、決まればバス通学の範囲なども決まってくると考えている。新しい中学校が建設される中央公園周辺について各自で確認し、課題などを次回協議する。中区は基本的に自転車通学だが、学校の位置が変わるため再度通学路を確認する。それ以外の地域についてもどんな課題があるのか話し合っていきたい。

10. 事務連絡

- ・個人番号届出書(マイナンバー)及び口座の提出について
- ・電子メールの登録(kyoikusomu@town.taka.lg.jp)
- →事務局より説明

11. 閉会

→小林副委員長

第 1 回目から予定時間をオーバーして真摯に協議していただきありがとうございました。委員会や部会などでいろいろと協議をしていただくことになる。それぞれの団体の中でも協議し、その意見等も踏まえて、より充実したものとしていきたい。